

第4次岩倉市総合計画の基本施策実績評価結果（総括）

平成23年度から行政評価として、総合計画の単位施策ごとに評価を行う施策評価を導入しています。これは総合計画の進行管理を行う管理ツールとして、また、業務の改革改善による効率化の推進、わかりやすく透明性の高い市政運営の実現及び職員の意識改革を目的として実施するものです。評価については、これまで実施してきた単年度評価の役割を担いつつ、令和3年度からスタートする第5次岩倉市総合計画の策定に必要な基礎資料を得ることを目的に、平成28年度から平成30年度にかけて実施した施策の進捗状況や総合的な評価とし、基本施策を単位とした実績評価シートを用いました。

評価結果等については、次のとおりです。

区分	施策の評価	H30 年度		H29 年度	
		施策数	構成比(%)	施策数	構成比(%)
◎	順調に推移しており、このまま維持する。	27	18.5	27	18.5
○	ほぼ順調に推移しているが、改善の余地がある。	116	79.4	115	78.8
△	一部不調であるため、方針の見直しや改革改善が必要である。	3	2.1	4	2.7
合 計		146	100.0	146	100.0

1 単位施策評価の結果

単位施策全体で見た評価の結果は、「◎：順調に推移しており、このまま維持する。」が 27 施策（構成比 18.5%）、「○：ほぼ順調に推移しているが、改善の余地がある。」が 116 施策（同 79.4%）、「△：一部不調であるため、方針の見直しや改革改善が必要である。」が 3 施策（同 2.1%）となっています。

平成 27 年度に中間見直しを行い、結果として、全体として、ほぼ順調に取組が進められています。前年度と比較して、○の単位施策が 1 つ増え、△の単位施策が 1 減りました。

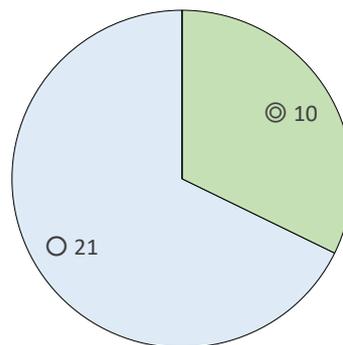
2 今後の取組の方向性

実績評価で示された第4次総合計画に基づいて推進してきた施策の成果や積み残し課題、社会経済情勢の変化とそれに伴う新たな将来課題から明らかになった今後の施策課題（施策の方向性）を第5次総合計画策定の基礎資料にするとともに、実施計画や次年度予算等に反映させるなど、第4次総合計画の目標年度に向けて、今まで以上に、施策を推進するために取り組んでいきます。

そして、翌年度にその進捗状況について検証します。このように、今後も施策評価を実施し、総合計画の進行状況を管理し、施策を具体的に推進していきます。

基本目標1：安心していきいきと暮らせるまち（健康・福祉）

節	基本施策	施策数	評価結果		
			◎	○	△
1 健康	1 母子の健康づくり	2	1	1	0
	2 成人の健康づくり	4	1	3	0
	3 医療・感染症予防	2	0	2	0
2 市民 福祉	1 高齢者福祉・介護保険	4	0	4	0
	2 子育て・子育て支援	4	4	0	0
	3 障害者(児)福祉	4	0	4	0
	4 地域福祉	4	0	4	0
3 社会 保障	1 福祉医療	2	2	0	0
	2 低所得者の生活支援	2	2	0	0
	3 公的医療保険・年金	3	0	3	0
合計		31	10	21	0



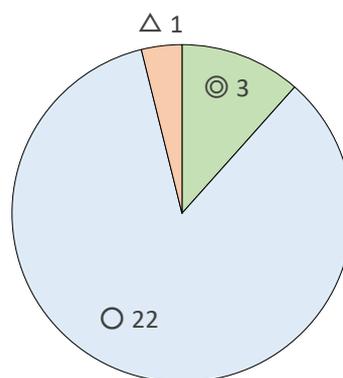
基本目標1の評価結果は、◎評価が10施策、○評価が21施策となっています。

単位施策の「妊娠出産に向けた支援」、「こころの健康づくりの推進」、「保育サービス等の充実」、「地域の子育て支援体制の充実」、「子どもが健やかに育つ環境づくり」、「家庭への支援」、「福祉医療費助成制度の充実」、「福祉医療費制度の周知と適正化」、「自立支援の充実」及び「適切な保護の実施」が◎評価でした。

その他の単位施策についても改善の余地はあるものの、ほぼ順調に推移しています。

基本目標2：自然と調和した安全でうるおいのあるまち（環境・防災防犯）

節	基本施策	施策数	評価結果		
			◎	○	△
1	水辺環境の整備・活用	4	1	3	0
2	公園・緑地	3	0	2	1
3 環境 保全	1 総合的な環境政策の推進	3	0	3	0
	2 廃棄物・リサイクル	2	1	1	0
	3 生活環境の向上	3	1	2	0
4 防災・ 防犯	1 防災・浸水対策	4	0	4	0
	2 消防・救急	3	0	3	0
	3 防犯・交通安全	4	0	4	0
合計		26	3	22	1



基本目標2の評価結果は、◎評価が3施策、○評価が22施策、△評価が1施策となっています。

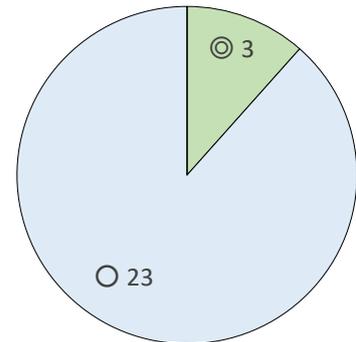
単位施策の「巾下川や矢戸川における水辺環境の保全・活用」、「廃棄物の適正処理」及び「斎場の整備」が◎評価でした。

単位施策の「緑の保全・育成」が△評価となっており、これらの取組が課題となっています。

その他の単位施策については、改善の余地はあるものの、ほぼ順調に推移しています。

基本目標3：豊かな心を育み輝くまち（生涯学習・教育）

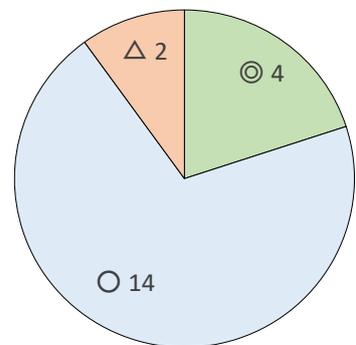
節	基本施策	施策数	評価結果		
			◎	○	△
1 生涯 学習の 推進	1 生涯学習	3	0	3	0
	2 市民文化活動	3	0	3	0
	3 文化財の保護・継承	3	0	3	0
	4 図書館	3	0	3	0
	5 青少年健全育成・家庭教育	4	0	4	0
	6 スポーツ	3	0	3	0
2 学校 教育	1 学校教育	5	3	2	0
	2 特別支援教育	2	0	2	0
合計		26	3	23	0



基本目標3の評価結果は、◎評価が3施策、○評価が23施策となっています。
 単位施策の「教育内容の充実」、「幼児教育の充実」及び「学校給食」が◎評価でした。
 その他の単位施策についても改善の余地はあるものの、ほぼ順調に推移しています。

基本目標4：快適で利便性の高い魅力あるまち（都市基盤）

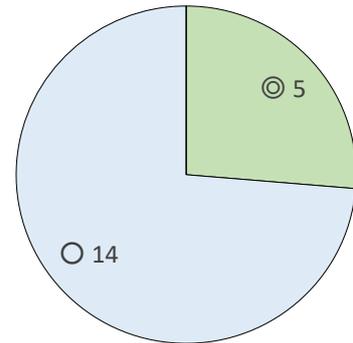
節	基本施策	施策数	評価結果		
			◎	○	△
1	交通対策	4	1	3	0
2	道路	3	0	3	0
3	市街地整備	3	0	2	1
4	住宅	3	0	2	1
5	景観形成	2	0	2	0
6	上水道	3	3	0	0
7	下水道	2	0	2	0
合計		20	4	14	2



基本目標4の評価結果は、◎評価が4施策、○評価が14施策、△評価が2となっています。
 単位施策の「跨線橋の整備による東西交通の円滑化」、「安心で安定的な供給」、「災害対策の充実」及び「運営基盤の強化」が◎評価でした。
 単位施策の「既成住宅市街地の再生」及び「魅力ある住環境の形成」が△評価となっており、これらの取組が課題となっています。
 その他の単位施策についても改善の余地はあるものの、ほぼ順調に推移しています。

基本目標5：地域資源を生かした活力あふれるまち（産業）

節	基本施策	施策数	評価結果		
			◎	○	△
1	農業	4	0	4	0
2	工業	3	1	2	0
3	商業	3	1	2	0
4	消費生活	3	0	3	0
5	勤労者福祉	2	2	0	0
6	観光・交流	4	1	3	0
合計		19	5	14	0

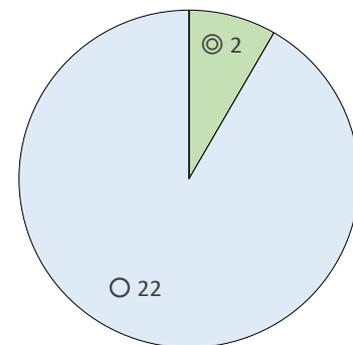


基本目標5の評価結果は、◎評価が5施策、○評価が14施策となっています。

単位施策の「中小企業・小規模事業者活性化行動計画の策定及び推進」（工業・商業共通）、「雇用の促進と人材育成」、「福利厚生充実」及び「観光PR・イベント等の充実」が◎評価でした。その他の施策については、ほぼ順調に推移しています。

基本目標6：市民とともに歩む ひらかれたまち（協働・行財政運営）

節	基本施策	施策数	評価結果		
			◎	○	△
1	市民協働・地域コミュニティ	3	1	2	0
2	男女共同参画	3	0	3	0
3	国際交流・多文化共生	2	1	1	0
4	平和行政の推進	3	0	3	0
5	広報・広聴	2	0	2	0
6	情報公開・個人情報保護	2	0	2	0
7 行財政 運営	1 行政経営	4	0	4	0
	2 財政運営	2	0	2	0
	3 組織・人事マネジメント	3	0	3	0
合計		24	2	22	0



基本目標6の評価結果は、◎評価が2施策、○評価が22施策となっています。

単位施策の「市民参加機会の拡大」及び「国際交流の促進」が◎評価でした。その他の施策については、ほぼ順調に推移しています。